



第九の扉が開くとき  
軍人は「人間」に帰る。

なぜ、彼はドイツを信じようとしたのか。

# バルトの楽園

BART NO  
GAKUEN

がく  
えん

「ヒトラー～最期の12日間～」  
ブルー・ノ・ガント

松平 健

阿部 寛 国村 鞍 オリバー・ブーツ コスティア・ウルマン 大後寿々花 中山 忍/市原悦子 三船史郎 勝野 洋 大杉 遼 泉谷しげる 板東英二 平田 満 高島礼子

監督/出目昌伸 脚本/古田 求 音楽/池辺晋一郎

キャンペーンソング/「マツケンのAWA踊り」松平 健 (ジネキン エンタテインメント)

製作/「バルトの楽園」製作委員会 東映 シナノ企画 日本出版販売 TOKYO FM テレビ朝日 加賀電子 読売新聞 福島民報社 特別協賛/「バルトの楽園」説教支援委員会(徳島県・鳴門市・他) 協賛/KIRIN 協力/ Lufthansa ルフトハンザ

ロケ協力/鳴門ロケサポート協議会・金津支援協議会 製作プロダクション/東映京都撮影所 支援/企文化序 後援/ドイツ連邦共和国大使館 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 日本赤十字社推薦 記念/東映

[www.bart-movie.jp](http://www.bart-movie.jp)

6月17日(土) 全国東映系ロードショー

2006



# 『第九』初演の地・板東俘虜収容所 国境を越えた眞実の友情がそこにあった

1914年、第一次世界大戦で日本軍は、ドイツの極東根拠地・中国の青島（チントア）を攻略した。ドイツ兵4700人は捕虜として送還され、日本各地にある収容所に収められる事となる。

厳しい待遇が当然な収容所の中で、奇跡の様な収容所が徳島にあった。板東俘虜収容

所の所長を務める会津人の松江豊寿（まつえとよひさ）は、陸軍の上層部の意志に背いてまでも、捕虜達の人権を遵守し、寛容な待遇をさせた。捕虜達は、パンを焼く事も、新聞を印刷する事も、楽器を演奏する事も、さらにはビールを飲む事さえ許された。また、言語・習慣・文化の異なる地域住民の暖かさに触れ、収容所生

活の中で、生きる喜びをみいだして行く。

そして、休戦条約調印、大ドイツ帝国は崩壊する。自由を宣告された捕虜達は、松江豊寿や所員、そして地域住民に感謝を込めて、日本で初めてベートーベン作曲『交響曲第九番 欽喜の歌』を演奏する事に挑戦したのであった。



## 松平 健×ブルーノ・ガンツ×カラヤン 世界映画史にその名を残す傑作の誕生

主人公・松江豊寿を演じるのは、NHK大河ドラマを始め、数々の大作時代劇ドラマに出演し、舞台俳優としても圧倒的な人気を誇る国民的スター・松平健。そして、ドイツ兵のクルト・ハインリッヒ役を、カンヌ国際映画祭監督賞受賞作『ベルリン・天使の詩』や、昨年日本でも大ヒットを記録した『ヒトラー～最期の12日間～』で主役を務めた世界的名優ブルーノ・ガンツが演じる。

また、収容所所員に阿部寛、松江の妻・歌子に高島礼子が扮する他、國村隼、市原悦子、板東英二、大後寿々花が、ドイツからはオーラー・ブーツ、コスティア・ウルマン等の若手実力派俳優が出演。

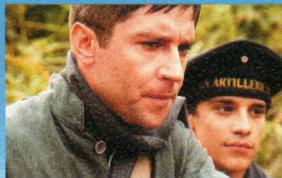
日独映画界を代表する超豪華な顔ぶれが揃っています。

さらに、映画のクライマックスに、世界最高峰と謳われたヘルベルト・フォン・カラヤン指

揮の『第九』を使用。完璧なまでに美しく、迫力に満ちた旋律が、万人を深い感動へと誘う。

監督は、『きけ、わだつみの声』『天国の駅』の出目昌伸、脚本は『忠臣蔵外伝 四谷怪談』で日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞した古田求が担当。

約80年前の知られざる奇跡的な眞実を、壮大なスケールで描く感動巨編が遂に誕生する。



## 6月17日(土)よりロードショー

〈前売券〉好評発売中!……一般・大高生 ￥1,300

当日料金……一般 ￥1,800/大高生 ￥1,500/シニア(60才以上) ￥1,000/水曜レディース ￥1,000の処

劇場窓口限定  
特大 バルトペニ  
※数に限りがあります。無くなり次第終了致します。  
(6/16 19:00までの販売となります)

丸の内 TOEI 1

銀座・プランタンデパート隣り  
03(3535)4741